# 古代からの一大国~壱岐(いき)

## 歷史編



### 歴史・遺跡関連の見どころ

対馬に次いで、大陸・朝鮮半島に近かった壱岐の歴史は古く、「魏志倭人伝」では「一大国」、「隋書」など他の文献では「一支国」として登場しています。対馬と同様、良くも悪くも大陸の影響を真っ先に受けた壱岐ですが、対馬との大きな違いの1つは農耕に適した平地の広さ。稲作によって栄え、鉄器も数多く発掘されています。 稲作、鉄器といった大陸の文明文化は、朝鮮半島から対馬を経て、この壱岐に伝わり、日本列島各地へと拡がっていったと考えられています。 当時の壱岐は、まさに国際交易の要だったのです。

#### ●一支国 (いきこく) 博物館

壱岐には遺跡が、古墳を含めて分かっているだけでも482箇所あります。その他の文献、 史料を合わせて、古代から近世に至る壱岐の歴史が俯瞰的に観ることができます。



写真提供: 長崎県観光連盟

#### 聖母宮

壱岐の北側、勝本港近く、奈良時代 (717年)に創建され、1300年以上の 歴史深い神社です。西暦で200年頃に 摂政となった皇后・神功皇后が祀られて います。



#### ●原ノ辻 (はるのっじ) 遺跡

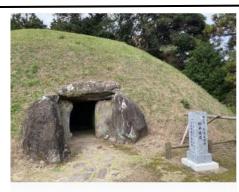
壱岐はもちろん日本を代表すると言っても 過言ではない弥生時代の重要遺跡です。 弥生時代の遺跡で国の特別史跡となって います。範囲も広大で、日本最古の船着き 場の跡や、鉄器類、中国の貨幣など数多く の品が出土されており、住居跡からも交易 によって栄えていたことが伺え、魏志倭人伝 に書かれた「一支国(一大国)」の王都で あると特定されています。



写真提供: 長崎県観光連盟

#### ● 壱岐の古墳群

壱岐島には約280基の古墳が見つかっており、そのうち主要6基が国の史跡に登録されています。最も古いのが「対馬塚古墳」で6世紀後半の前方後円墳。続く「双六古墳」も長崎県では最大となる前方後円墳(長さ91m)です。「掛木古墳」は内部見学も可能で、隣接する「壱岐風土記の丘」に古墳館もあり親しみやすくなっています。



掛木古墳

#### ●松永記念館

壱岐出身で「日本の電気王」「電力の鬼」とも称された松永安左エ門氏の記念館。

生家跡にあり、生前愛用した所持品、 後藤新平氏や犬養毅首相からの書などを展示。また民俗資料を集めた「ふる さと資料館」も併設されています。



国内 九州しま旅・手配 始めました!



株式会社 HMC 東京都知事登録旅行業第2-3609号

株式会社 HMC ハンドメイドツアー

mail: tour@handmadetour.jp

FAX: 03-5812-7085

〒110-0016 東京都台東区台東4-30-8宮地ビル本館7F ホームページ http://www.handmadetour.jp/